

静岡理工科大と静岡市文化振興財団

学術や文化で協定

静岡理工科大と静岡市文化振興財団は15日、事業連携に関する協定を結んだ。学術や文化の創造・振興、人材と組織の育成などの分野で協力する。

同市駿河区の静岡科学館「く・る」で協定を結んだ。協定書に署名し、握手を交わした。高木理事長は「静岡理工科大との連携が大きな力になる」と期待を寄せた。



事業連携に関する協定を結んだ高木理事長（左）と高木理事長＝静岡市駿河区の静岡科学館「く・る」

された。多くの家族連れがバスタの乾燥をつなぎ合わせる「バスタタワー」作りに挑戦。強度やバランスに逆行錯誤しながら、より高いタワーになるように工夫を凝らした。

同財団によると、大学との協定締結は静岡大に続き、2校目。（政治部・船田俊里）